

開西

帯広市立開西小学校 学校だより

令和4年8月29日 NO. 9

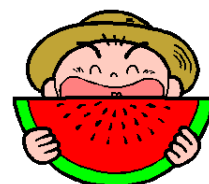
TEL 36-8723 FAX 36-8456

<みんなの合い言葉> 「自分が好き、友だちが好き、学校大好き開西小の子」

令和4年度重点目標

「みんな大好き 開西小学校 ～信頼される学校を目指して～」 <安全・安心な学校 として学びの充実へ>

二学期も どうぞ よろしくお願ひいたします！



27日間の夏休みが終わり、8月19日（金）から二学期がスタートしました。夏休み中は、びっくりするくらい暑い日、大雨が降る日もありましたが、いかがお過ごしだったでしょうか。帯広十勝の新規感染者数が高止まりする中でしたので、学校においても感染対策を行いながら二学期始業に向けての準備を進めてきたところです。（夏季休業中に、児童用トイレが修繕されたり、体育館の時計も新しくなりました。また、3・4年生の黒板が新しくなり、とても見やすくなりました。）

さて、二学期はスタートしましたが、帯広十勝の感染拡大の状況は収まりません。帯広の小中学校の児童生徒においても陽性者が多数出ているようですし、学級閉鎖となっている学校もとても多いようです。本校においても6年生が学級閉鎖となりました。また、全校的にお休みをしている児童はとても多い状況です。しばらくの間は、感染対策に十分に気をつけながら、進めていくこととなります。また、今後の感染状況によっては、どの学年においても学級閉鎖となる可能性があります。登校後に学級閉鎖となる場合には、学校までお迎えに来ていただくこととなります。ご多用の中、ご迷惑をおかけしますが、どうぞご理解とご協力をお願いいたします。

さて、二学期は夏秋冬と3つの季節をまたぐ長い学期です。12月23日の終業式まで85日の授業日が予定されています。この間に修学旅行、学習発表会などの大きな行事があります。各学年の様々な取組もたくさん入ってきます。楽しいこともたくさんありますが、頑張らなければならないこともあります。勉強もだんだん難しくなってきます。しかし、一番落ち着いて勉強したり、活動したりできるのもこの2学期です。ぜひ、自分を成長させるために、友達と協力し、根気強く頑張してほしいと願っています。子どもたち一人ひとりの成長のために、開西小学校の教職員は、力を合わせ、子どもたちを支えています。保護者・地域の皆さまもご支援・ご協力をいただけますようお願い致します。



夏休み作品展の様子から

8月23日（日）までの短い期間でしたが、夏休み作品展がありました。夏休み中に取り組んだ工作、自由研究等の成果が展示されました。どの学年においても、長期のお休みにしかできないような興味関心に基づいた研究、工作など熱心に取り組んでいる様子が目に浮かぶような作品が多くありました。保護者の皆さまにはご覧いただくことはできませんでしたが、同じ学年だけではなく、多くの子どもたちが鑑賞し学び合う姿が見られました。



始業式の様子から



8月19日（金）に始業式がありました。オンラインでの実施となりましたが、全校児童が二学期に向けてがんばること等について共有することができました。児童会を代表して副会長の島拓斗君が二学期に向けて「元気にがんばっていくこと」を力強く呼びかけました。また、低・中・高学年の代表として、吉尾裕樹君（2年）伊藤慎君（4年）田村桔平君（6年）が、夏休みの思い出と2学期の抱負を発表しました。それぞれに頑張ったことや楽しかった思い出、2学期もがんばろうとする気持ちがよく伝わる発表でした。また、各学級における子供たちの様子からも、二学期のスタートを気持ちよく切っていこうという意気込みが伝わってきました。二学期一日目の気持ちを大切に、長い二学期が充実した期間となるようみんなで力を合わせてがんばっていきましょう。

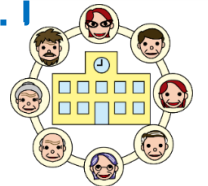
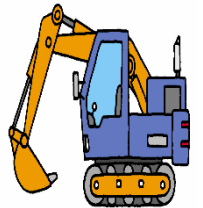


ノー原稿で、堂々と挨拶をする島副会長

夏休みの思い出や2学期の豊富を発表する代表のみなさん。
※左から、吉尾君 伊藤君 田村君 です。

草ぼうぼうのグラウンドがきれいになりました！

グラウンドの草取りはこまめに行うように心がけてはいましたが、今年の交互にやってくる大雨と照りつける太陽のパワーにより、グラウンドの草の生育状況はめざましく、草取りは追いつかなくなってしまいました。そこで、近隣校から除雪用のショベルカーを借りてきていただき、校務員の馬淵さんが、3日間をかけて、バケツで何回も土の表面をけずり、草を取り除いてくれました。緑でいっぱいだったグラウンドは、土の表面がしっかりと見える状態に生まれ変わりました。子どもたちが元気よくカー杯活動できるように、校舎内外の環境整備も大切にしていきたいと考えています。



コミュニティ・スクール運営協議会が開催されました！

今年度第1回のコミュニティ・スクール運営協議会が、夏季休業中の8月5日（金）に開催されました。

コミュニティ・スクールは、地域の声を学校運営に生かしながら、学校と地域が一体となって子供たちの健全な育成に取り組んでいくことを目的としています。「どのような子どもを育てたいか」という目標やビジョンを学校・家庭・地域が共有し、学校・家庭・地域が一体となって教育に携わることを目指しています。本校では、昨年度10月に導入され、10名の運営協議員の皆さんにご協力をいただいています。今年度8月実施の運営協議会では、下記のようなご意見・ご助言をいただきました。ご紹介いたします。

- ・感染を徹底した上で、工夫した教育活動が行われている。
- ・体力テストで、少しでも記録を伸ばそうとがんばる子どもたちの姿は、とても立派だった。（ボランティアとして参加して）
- ・オンライン学習も大切であるが、対面による「子どもたちの良さを生かした教育活動」をこれからも大切にしてほしい。
- ・子どもの見守り活動は大切である。今後、協力者が増えてくれることを望む。（安全ボランティア募集中です！）
- ・関西小の独自性を生かした取組を大切にしてほしい。（サケにかかわる事業など）

令和4年度運営協議委員

- ◎運営協議委員長
内山 民生 さん
- 運営協議副委員長
貴戸 武利 さん
- 運営協議委員
傳法 芳衣 さん
中井 光一郎 さん
近藤 孝志 さん
千葉 智良 さん
横川 路子 さん
関川 三男 さん
鹿嶋 喜代子 さん
土谷 典子 さん